

2020年4月14日

森林塾青水 会員各位

森林塾青水 事務局

## 第19回「定期総会」開催結果などのお知らせ

本年の総会は、4月4日、東京都渋谷区の環境パートナーシップセミナースペースにて行う予定でありましたが、新型コロナウイルス対応で急遽書面ベースに替えさせていただきました。

結果は以下のとおりです。

対象者 60名  
議決権行使者 42名 (賛成 42名、反対 0) 第18回の定期総会を行いました。

(御参考 : 変更のご案内)

2020年3月30日

会員各位

森林塾青水事務局

緊急ご連絡：第19回定期総会の特例対応についてお願い

過日、第19回定期総会を4月4日土曜日に環境パートナーシップセミナースペースにて開催する旨ご連絡いたしました。

今般、会場管理者による会場の使用不可の決定がなされ、他の会場での開催等を検討しましたが開催までの期間やコロナウイルス感染防止の観点から、集合総会の中止はやむなきと判断しました。

しかしながら、今総会は次期体制の向けての議題を審議する大事な総会でもあり執行部としては書面により皆様のご意思をお伺いすることにいたしました。

コロナウイルスの感染が拡大する中での緊急やむを得ない措置として、顔をあわせての総会中止をご連絡申し上げるとともに、代替方式をご案内申し上げます。事情ご賢察の上、下記ご案内に沿っての対応、ご協力お願いいたします。

### 記

- 4月4日(土曜日)に開催が予定されていた定期総会は中止といたします。
- 集合方式での総会に替え、下記「書面方式」により、総会開催といたします。
- 下記により、議決権の行使をお願いいたします。
  - 別添の総会資料をお読みください。
  - また、本紙2ページ目に(1)の要約を記載しましたので、ご参照ください。
  - 添付の返信用はがきに、諾否を記入の上、4月10日までに返送ください。  
\* 賛助会員、家族会員は議決権対象外ですので、記入無用です。
- 議決結果は、WEB ページに記載いたします。原案の否決、あるいは修正などの変更がない限り、書面でご案内は省略させていただきます。
- なお、いつものお願いですが、下記何れかにより年会費の納入をお願いいたします。  
(会員:5,000円 家族会員:1,000円 賛助会員:1口10,000円)
  - 郵便局での、添付の払込取扱票による払込み(手数料は塾負担)
  - お取引銀行からの、下記銀行口座宛振込(恐縮ですが、手数料はご負担ください。)  
銀行:三菱UFJ銀行 東京営業部支店(店番321)  
口座:普通預金 6898631 名義:森林塾青水会計松澤英喜(シンリンジュクセイスイ カイケイ マツザウェイキ)

以上、多大のご不自由、ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお手続きくださいますようお願いいたします。

末尾に、年間行事予定表を添付しました。新型コロナウイルス関連で先が見通せない部分も多々ございますが、本年もよろしくご支援よろしくお願い申し上げます。

## 2 ページ：総会資料要約

添付：①総会資料（全 10 ページ \*年間行事予定もはいつています。）

②新旧塾長(候補)ご挨拶、「塾の新たな活動イメージ」

③返信用はがき（議決権行使書） \*スペースの関係で字が小さく、申し訳ございません。

④払込取扱票

### 「第 19 回定期総会資料」要約

#### 2019 年度事業報告案(1 号議案)

- 着実に活動を継続、青水や上ノ原自体の評価も高まっている。
- 課題は、担い手、茅刈数の継続的な確保と、フィールドの価値をたかめること。
- 期初にあげた課題、地元主導体制へのロードマップ作りは、本年度具体化へ。

#### 前年度会計収支報告(1 号議案)

- 収入は、計画 243 万円(うちイオン助成金 110 万円)に対して実績 238 万円  
うち、会費・入会金収入は、計画 36 万円に対して、5 千円下振れ。
- 支出は、計画 235 万円に対して、177 万円  
レンタカー△25 万円 調査関連交通費△25 万円が最大要因。前者は節減成果、後者は活動未達が要因。

#### 2020 年度事業計画案(2 号議案)

- 基本方針：  
「水源環境資源(自然の恵み)を持続的に利用する仕組み」の構築、維持に取り組む。  
上ノ原「入会の森」の茅草原、ミズナラ林の保全と活用。次世代につなげていく。
- 茅場での活動 従来の活動+希少植物の保全と繁殖
- ミズナラ林での活動 従来の活動+ヘルスツーリズム基地整備、キノコ等産物の活用
- 次世代への橋渡し 従来の活動+藤原小中学校との協働
- 活動基盤の盤石化 茅刈新規参入の促進 情報発信強化 楽しいメニュー拡充

#### 会計収支予算案(2 号議案)

- 収入 272 万円を見込む(うち、会費・入会金 37 万円、イオン助成金 144 万円)
- 支出 271 万円。備品 30 万円 各種交通費 40 万円

#### 2020 年度執行体制案(3 号議案)

- 塾長を草野から、北山(現地在住)に 草野は事務局長兼下流域部会代表として支援
- 新任役員に、下記 2 人を加える  
藤岡和子(児童青少年教育プログラムなどを担う) 夏目啓一郎(地元の活動参画促進などを担う)
- いずれも、狙いは、現地主導態勢への踏み出し

#### 会則改正(4 号議案)

- 会の所在地等の変更(執行体制変更にとまなうもの)
- 事務局長職を明文化、会の企画、運営管理を担当、塾長を補佐せしめる。
- 群馬県在住者に対する入会金の免除(地元会員拡充、現地化促進のため)